

戦争反対！ 安保関連法案撤回！ シリーズ⑧

これが自衛隊員の本音！

戦争になれば真っ先に戦場に行かされるのが自衛隊員です。ところで、自衛隊員は、安保関連法案をどう思っているのでしょうか。中には、賛成する方もいますが、以下のように、反対する方もいるのです。



陸上自衛隊
元3曹 61才

安倍首相の言う「安全な場所で活動」なんて綺麗ごとには過ぎない。脆弱な輸送部隊を狙うのは当然の戦術。後方支援部隊が安全ではないことは常識。



陸上自衛隊元陸士長
・現米軍軍曹 42才

イラク戦争に2度派遣された。戦地から遠く離れたグリーンゾーン（バクダット中心部の安全地帯）でさえ、自爆テロが起きる始末。武器を持って、軍服を着て、集団で移動している限り、戦場ではつねに標的と見なされる。



陸上自衛隊
元3曹 45才

自衛隊員が無傷で帰ってこられる可能性はゼロに近い。レンジャー隊員は最初に**まず遺書**を書かされる。



戦争できる国にするなら防衛予算は年間5兆円ではまったく足りない。少なくとも**20~30兆円**にせねばならないでしょう。後方支援が最前線以上に攻撃対象となることは軍事の常識。